



編集責任者
松本幸雄



梅雨も終わりに近づいて、暑い毎日が続いています。皆さん、健康状態はいかがですか。会社・仕事の健康は身体の健康からではないでしょうか！

衰退業界で大成功！

皆さんは、小さいときに「そろばん」を習ったことがありますか？ 今は電卓が普及してほとんど使われなくなり、そろばん塾も市場規模が10分の1までに大幅に減少してしまいました。

しかし、そのそろばん塾で、年々生徒数を伸ばし、売上高・利益を伸ばして大成功している会社があります。今回はその秘密について、解き明かして行きましょう。

(1) そろばん = 計算？

この会社は、茨城県と千葉県を主体にそろばん塾28教室を運営している石戸謙一社長が創設した「イシド」です。イシドは、他の教室より2割高い授業料にも関わらず、生徒が口コミでどんどん増えて、3年前の売上高1.5億円から今年見込みで2.5億円、1億円の増加です。経常利益も3年前の200万円から今年度2000万円と10倍に跳ね上がりました。

その理由は、他の同業者がそろばんを、「計算の道具」とみて電卓普及と共にそろばん塾を辞めて、学習塾に転換していきました。しかし、イシドは、そろばんを子供の「能力開発」の道具と再定義したことが認められたからです。

すなわち、そろばんによって“集中力”“記憶力”“判断力”“創造力”など様々な能力を養うことができ、それが単に算数だけでなくあらゆる教科の能力を伸ばしていく大きな原動力になっていくことを実証したのです。そしてそろばんを、計算の道具から4歳から始める幼児能力開発の道具にすることに成功しました。

(2) アサヒスーパードライから学んだ！

でもどうして石戸社長は、そろばんの再定義ができたのでしょうか？ その理由は、アサヒスーパードライが成功した事を知ったからです。アサヒスーパードライは、消費の中心が戦後生まれに世代交代してきた時に、今までのビールの味からの脱却を図り成功しました。

石戸社長は、それまでにそろばんを習った事の親達ではなく、習った事のない親にターゲットを絞りました。その理由は習ったことのない親たちは、「そろばん」の既成観念である「そろばん = 計算の道具」という意識がなかったからです。

そこで、テキストを工夫して子供の能力開発をするための道具としてのそろばんを創り上げる事に成功しました。今では生徒の親たちには「そろばん = 能力開発」のイメージがすっかり定着しました。

(3) 異業種成功体験に学べ！

石戸社長は、成功の理由を「そろばん教室をビジネスとして経営していくには、古い体質が染みついている既存の業界ではなく、異業種から学ぶしかない。」と言っています。そろばん業界の古い体質とは、2km圏内には新規業者を入れない、個別にチラシをまかないなど、既存權益を守る業界団体の甘えの内規がありました。

石戸社長は団体を脱退することでその甘えを打ち破り、異業種の成功事例を応用して、生き残り戦略を実現していったのです。全く新しいことを作り出すことは誰にとっても難しい事です。しかし、他の業界で成功した情報をいち早く入手して、自社に活用することはその気さえあれば、誰にでもできる事ではないでしょうか。

石戸社長成功の言葉

1. 誰にも負けない努力をすれば、衰退業界でも生き残れる。
2. 商売というのは結局人の力で決まる。だから子供や親に喜んでもらいたい一心だった。

(担当：松本)

地元企業の 身近な成功事例!

今回は地元企業の成功事例を紹介します!

昔から技術を評価される「電気工事業」。しかし、最近では技術だけでなくお客様とのコミュニケーションが取れないとクレームに発展する時代です。

そんな中で、2社合同の社員教育に取り組み、社内の活性化に大いに効果を出している企業がありますので、紹介させていただきます。

企業名 大堀電気工事(株)、大堀メンテナンス(株)
所在地 つくば市北条
実施内容 ビジネスマナーなどの社員教育全般
月2回×12ヶ月コース

~2社合同の社員教育を実施中!~

- (1) 社員の方の声を抜粋してみました。
- ・実践を交えての研修は、非常に有意義でした。
 - ・今まで意識していなかったことが多かったので、大変参考になった。
 - ・知らないことが多かったのでとても勉強になった。
- (2) 経営者の方の話を聞いてみました。
- ・工事の良し悪しが営業の役割をしているため、全員がお客様志向の意識に変わり効果を上げています。
 - ・現代はビジネスマナーなどの基本が不可欠ですので、若手からベテランまでが共通の教育訓練を受けることは、今後、当社にとって大きなプラスとなります!

○技術+マナーの意識改革
○スキル・モチベーションの向上

(担当: 渡邊)

そのセキュリティ対策ソフトは本物ですか?



いま、偽セキュリティ対策ソフトの被害が急増しています!!

最近、「偽セキュリティ対策ソフト」の被害が増えています。金銭を騙し取られたり、パソコンが操作不能になってしまうなど、深刻な被害が報告されています。

1. 「偽セキュリティ対策ソフト」とは

「ウイルスが発見されました」といったウソの警告メッセージを表示し、解決するには有料の製品を購入する必要があるとして、クレジットカード番号の入力を要求し、金銭を騙し取ります。

本物のセキュリティ対策ソフトと区別が付きにくいような名前や画面を使用しているため、注意が必要です。

偽物ソフトの例

- ・ Security essentials 2010
- ・ Control center



2. 感染の手口

- (1) 有名メーカーを名乗ったメールの添付ファイルを開く事により感染する。
- (2) 不正なホームページを参照することにより感染する。

3. 被害に合わないために

- (1) 正規のウイルス対策ソフトを導入し、ウイルス定義ファイルを最新に保つ
- (2) ソフトウェアについては、出来るだけ最新版に更新する。
- (3) パソコンの復旧ができない場合に備え、重要なデータの定期的なバックアップを行う。

ウイルスに対する正しい対策と知識を身につけ、被害に合わないようにしましょう

(担当: 米原)

セミナーの
ご案内

1. 経営人財育成塾

成功する中小企業の『経営戦略』入門と成功事例
日程: 2010年8月20日(金) 13:30~17:00
場所: 茨城県職業人材育成センター会議室

2. 助成金活用セミナー

知ってますか? 1000万の利益を生み出す助成金!
日程: 2010年8月24日(火) 14:00~16:00
場所: 茨城県坂東市商工会館

セミナーに関するお問合せ先: TEL029-246-4671 E-mail: info@isommc.com 担当: 渡邊(わたなべ)



ISO・Pマーク

ISO9001/ISO14001/
ISO22000/ISO27001/
Pマーク(JISQ15001)

経営戦略・事業計画

経営戦略・事業計画、
営業計画・売上利益計画

社員教育・業務改善

業務改善、問題解決力、
リーダーシップ、目標管理、
営業のポイント、コミュニケーション

配布がご不要の方は、失礼いたしました。下記にご一報頂ければ配布の停止をさせていただきます。

TEL: 029-246-4671 FAX: 029-246-4672 E-mail: info@isommc.com